



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

6 県（長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県）でケンサキイカ（地方名：マイカ、シロイカ）の情報（各地の漁況と底層水温）を共同発行しましたので、お知らせします。今漁期のケンサキイカ情報は本号をもちまして終了いたします。

## I. 11月のイカ釣り漁況

◎各県の主要漁港における 11 月の水揚状況について（平年は直近の過去 5 年平均）。

鳥取県	主要漁港では、水揚が認められませんでした。
島根県	主要漁港の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比 63%、平年比 5%）。
山口県	代表 2 地区の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比 113%、平年比 21%）。
福岡県	代表港の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比 8%、平年比 5%）。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比 67%、平年比 9%）。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比 243%、平年比 36%）

※前年・平年比の評価は、90%以下では「下回る」、91%から 109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています。

◎各県の「1 日 1 隻当たりの漁獲量（CPUE）の月別動向」（鳥取県のみ漁獲量で表示）および「11 月の漁獲サイズ」について

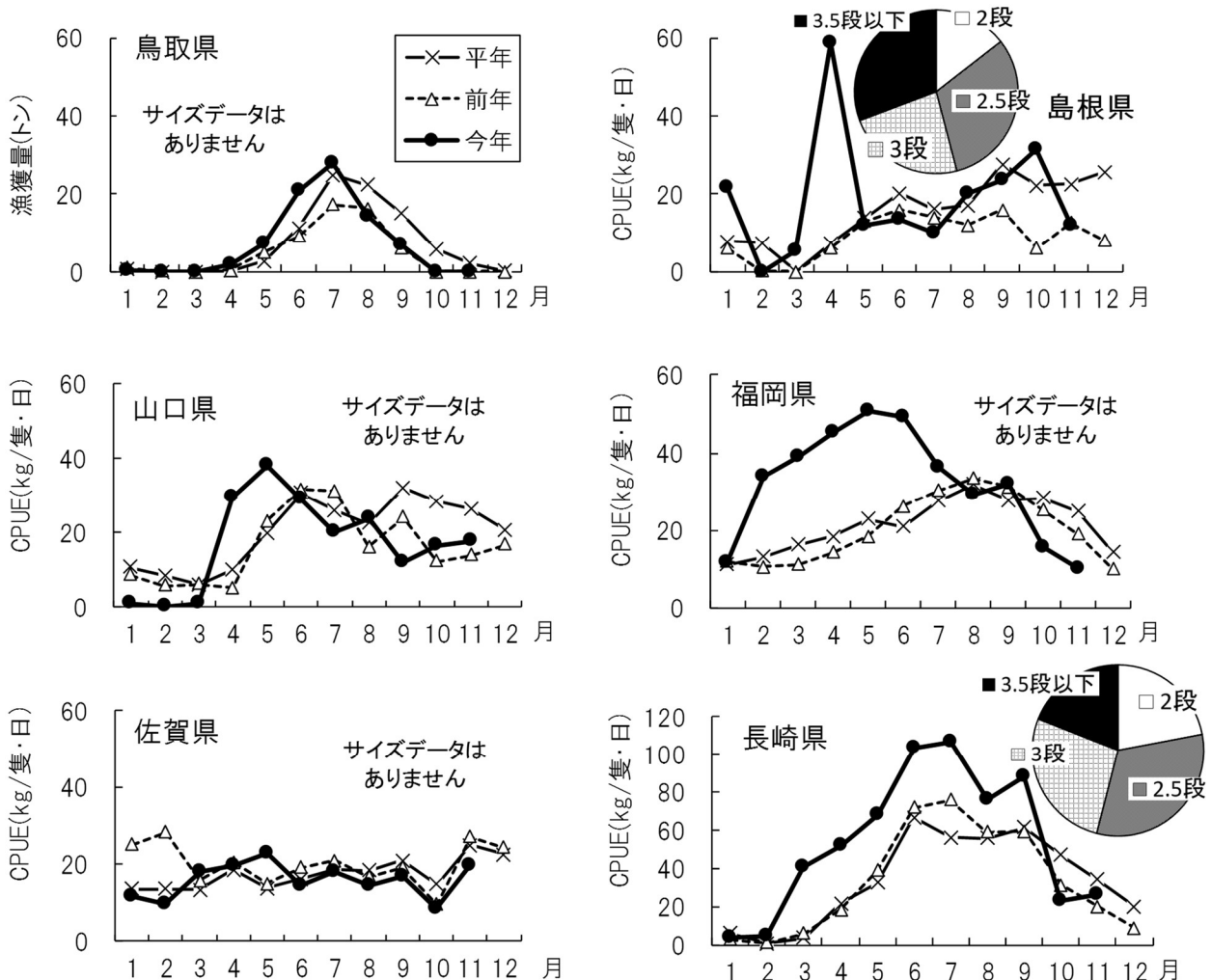


図 1 各県の漁獲量または CPUE（折れ線グラフ）および漁獲サイズの割合（円グラフ）

## Ⅱ. 12月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚域（水深 39～103m）の底層水温は 16.6～18.6℃でした。
島根県	陸棚上（水深 86～141m）の底層水温は 9.8～20.3℃でした。
山口県	陸棚上（水深 63～136m）の底層水温は 4.6～19.2℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は 17～18℃台で、平年並み～かなり低めでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 17.5～19.2℃、対馬東水道は 16.2～18.8℃で、平年値と比べ-0.8～0.9℃でした。
長崎県	五島西沖の水温は、16.7～19.8℃でした。

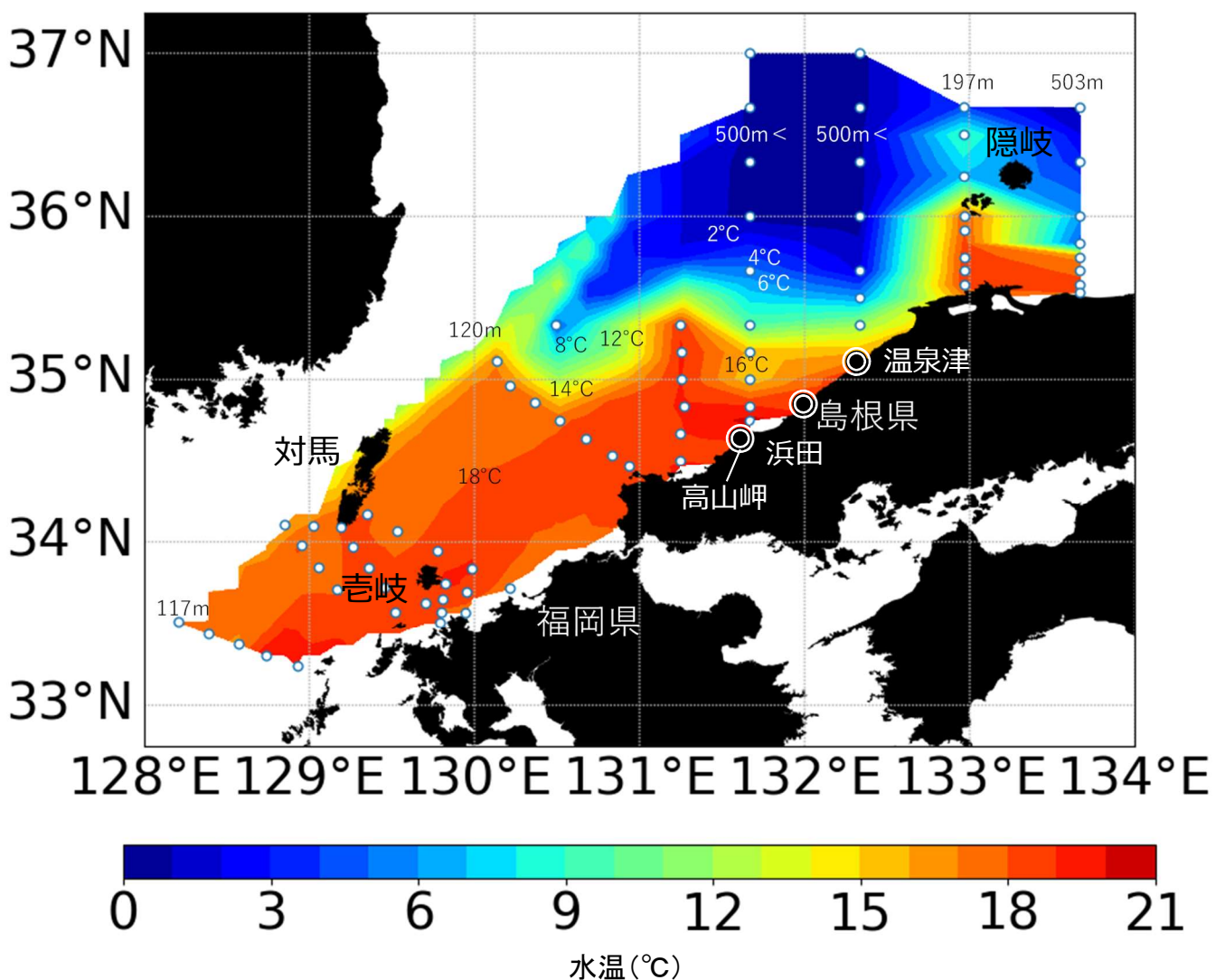


図2 長崎県～鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図  
 図中の白丸（○）は観測点を、数字は水温もしくは水深を示しています。

※モノクロ印刷の場合、水温帯の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧ください。